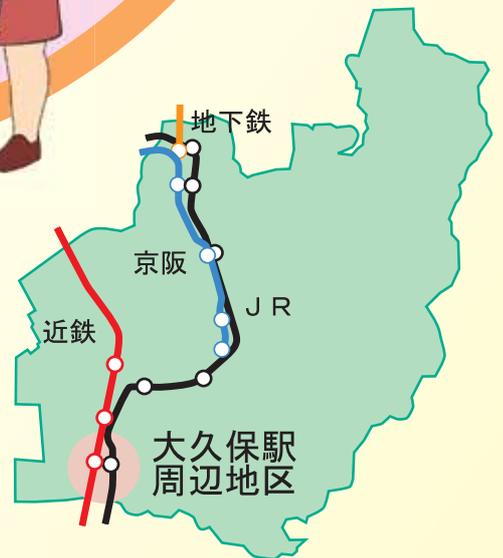
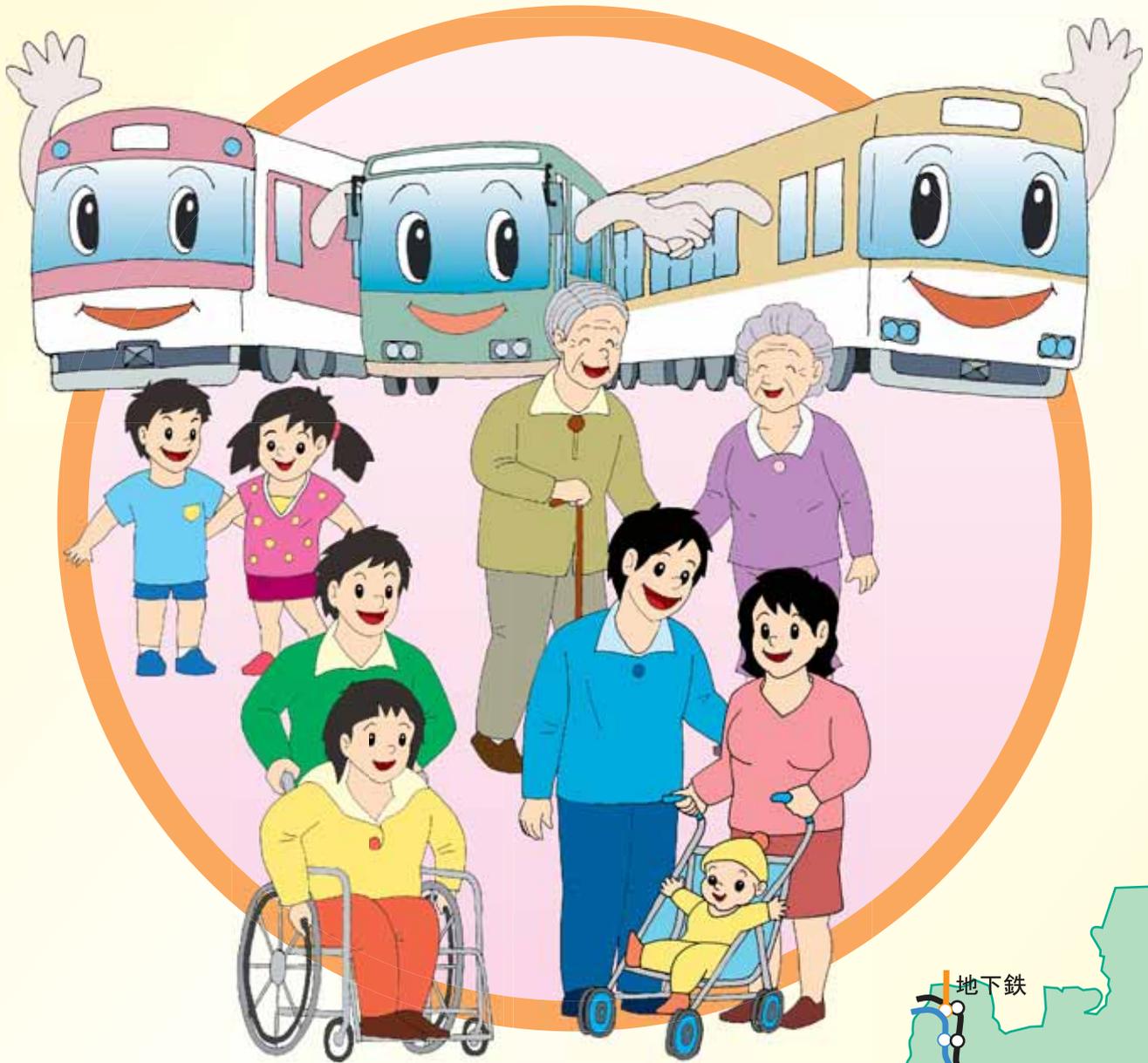


大久保駅周辺地区 交通バリアフリー基本構想



宇治市

はじめに



我が国では、急速な少子高齢化が進んでおり、2015年には国民の4人に1人が65歳以上の高齢者となる本格的な高齢社会を迎えると言われています。また、身体に障がいのある人もない人も平等に生活できる社会を目指す「ノーマライゼーション」という考え方も広がりつつあり、高齢者や身体に障がいのある人などが自立した社会生活を営むことができる生活環境の整備が強く求められています。

本市におきましても、こうした生活環境のひとつである交通バリアフリーへの取り組みは極めて重要な課題であり、平成12年に施行されました「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」に基づいて市内のバリアフリー化を進めるため、平成17年7月には「宇治市交通バリアフリー全体構想」を公表したところです。

この全体構想におきまして、大久保駅周辺地区は重点整備地区に位置付けられたことから、このたび、近鉄大久保駅及びJR新田駅を中心とした徒歩圏を対象範囲として「大久保駅周辺地区交通バリアフリー基本構想」を作成いたしました。

この基本構想は、同時に検討を進めてまいりました「大久保駅周辺地区整備構想」を基に、駅やその周辺の主要な施設に至る経路についての段差解消をはじめとするバリアフリー化方策や、心のバリアフリーの推進など、大久保駅周辺地区のバリアフリー化を推進するための基本的事項をとりまとめたものです。

今後は、この基本構想に基づき、公共交通事業者や関係機関と協力して、この地区のバリアフリー化を進めてまいりますので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この基本構想の策定にあたり、ご尽力を賜りました関係各位、とりわけ「大久保まちづくりワークショップ」にご参加いただきました皆さまと交通バリアフリー点検にご協力いただいたアドバイザーの方々に心から感謝申し上げます。

平成18年11月

宇治市長 久保田 勇

目 次

1. 「大久保駅周辺地区交通バリアフリー基本構想」策定の背景	1
(1) 交通バリアフリーとは	1
(2) 宇治市交通バリアフリー全体構想の概要	3
(3) 大久保駅周辺地区交通バリアフリー基本構想策定までの経過	5
2. 大久保駅周辺地区の概要	6
(1) 人口等	6
(2) 市民が利用する施設	7
(3) 公共交通機関	8
(4) 道路	9
3. 基本理念と基本方針	10
(1) 基本理念	10
(2) 基本方針	10
(3) 目標年次	11
4. 重点整備地区の区域と特定経路・準特定経路	12
(1) 重点整備地区の設定	12
(2) 特定経路・準特定経路の設定	13
(3) 特定経路・準特定経路の課題	17
5. バリアフリー化事業計画の概要	19
(1) 公共交通機関のバリアフリー化事業計画の概要	19
(2) 駅前広場のバリアフリー化事業計画の概要	21
(3) 道路のバリアフリー化事業計画の概要	22
(4) 交通安全施設のバリアフリー化事業計画の概要	23
(5) その他のバリアフリー化事業計画の概要	24
6. バリアフリー化事業計画の推進体制	25
参考資料	
1. 大久保まちづくりワークショップ等の作業結果	27
2. 用語の解説	39
3. 大久保駅周辺地区バリアフリー基本構想策定の経緯	42
4. 大久保駅周辺地区整備構想策定委員会設置要項	43